

2026 全国ダウン症アスリート陸上競技記録会 IN 宮崎 要項

1. 目的 国内のダウン症競技者を対象とした陸上競技記録会を開催することで、パラスポーツへの理解と関心を高め、幅広い普及を図ることを目的とする。
2. 主催 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
3. 共催 一般財団法人宮崎陸上競技協会
4. 後援 公益財団法人ゴールドウイン西田東作スポーツ振興記念財団
公益財団法人日本パラスポーツ協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会 宮崎県
公益財団法人日本ダウン症協会 宮崎県教育委員会 公益財団法人宮崎県観光協会
宮崎市 宮崎県特別支援学校校長会 宮崎県パラスポーツ指導者協議会 (予定)
5. 主管 一般財団法人宮崎陸上競技協会
6. 期日 2026年11月8日(日) 受付9時～ 競技開始予定時刻10時(予定)
※宮崎陸上競技協会強化記録会の競技日程の中で実施する。
7. 場所 KUROKIRI STADIUM (宮崎県山之口陸上競技場)
〒889-1802 都城市山之口町花木 2381 番地 4(最寄駅 JR 日豊本線「山之口駅」)
8. 参加資格
(公認の部) 2026年度日本パラ陸上競技連盟新規登録者は診断書(様式2)を提出すること
(日本パラ陸上競技連盟登録完了者は診断書不要)
<https://para-ath.org/committee/secretariat/20250407-001-563-2>
(オープンの部)
 - ・ダウン症で首の不安定性を伴う神経症状や身体所見が見られない者
(顎を胸につけることができる)
 - ・心臓や呼吸器系などに合併症がない者(治療済み)
9. 参加制限 1人2種目までとする。
10. 競技種目 各種目は、小学生、中学生、高校生、一般別並びに男女別に実施する。

公認	100m 200m 400m 走幅跳 やり投(男子 600g、女子 400g) 砲丸投(男子 4 kg、女子 3 kg)
オープン	60m ジャベリックスロー
11. 競技規則 2026年度日本陸上競技連盟競技規則による。
2026年度全国障害者スポーツ大会競技規則を参考にする。
12. 参加料 (1) **1人1種目につき**
小学生 800 円、中学生 1,000 円、高校生 1,100 円、一般 1,500 円

(2) 参加料は下記の口座へ送金すること。
※納入された参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。
※参加料は、下記振込先へ振り込むこと。
【参加料振込先】
株式会社ゆうちょ銀行 口座名義 : シャ)ニホンパラリクジョウキョウギレンメイ
1 郵便局から郵便局へ振り込む場合 : [記号] 14080 [口座番号] 55778591
2 郵便局以外の金融機関から振り込む場合 : [店名] 四〇八(読み ヨンゼロハチ)
[店番] 408 [貯金種目] 普通預金 [口座番号] 5577859

(3) 払込取扱票の通信欄に大会名、所属名(個人の場合は個人名)を明記すること。
払込用紙(青)は郵便局のものを使用すること。(振込手数料が必要)

- 大会申込み締め切り日の **10月18日(日)**までに送金すること。
(4) 送金のない場合は大会に出場できない。

13. 申込み方法 参加希望者は、QR コード、または下記のアドレスから Google Forms で申込む
申込みフォーム：<https://forms.gle/jMqsEzFF2tw8XCcT8>



10月18日(日)必着で申込み締切後の受付は一切行わない。
※申込み受付後、確認メールが届いて、申込み完了とする。

< 申込み・問合せ先 >

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 メール jpa-id@para-ath.org (担当：奥松)

14. 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。
なお、取得した個人情報は、大会出場の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営に必要な連絡等に使用する。
- (2) 大会の映像、写真、記事、個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等の媒体に利用することがある。

15. 介助について

- (1) 「全国障害者スポーツ大会競技規則 陸上競技 第6条 助力」に則り、介助者による競技中の助力行為は認められない。助力を受けた競技者は失格とする
<競技規則の解説 陸上競技 第5節 介護者の役割 一部抜粋>
「スポーツへの参加を通じた社会参加の推進という目的を踏まえ、原則として競技者自身が一人で行動できるように指導・助言頂いているところである。介助者は、衣服の脱着や移動等において競技者が困難を要する事柄に限り介助する事ができる」
障害の種類や程度等の理由により介助者による補助や指示がどうしても必要な競技者については、上記内容を理解した上で、競技会当日 TIC に申請用紙を提出し主催者の許可を受けること。受理された場合は、主催者側で用意したビブスを着用し、介助にあたることができる。その際、競技エリアでは、競技役員の指示に従うこと
- (2) スターティング・ブロック、マーカーの設置が困難な競技者は、スターティング・ブロック設置申請用紙・フィールドマーカー設置申請用紙を記入し、招集時に提出することで、競技役員がスターティング・ブロック、マーカーの設置を行うことができる。
(各用紙は招集所に用意する。)
※申込時に、メールにて事前問い合わせも可。

16. その他

- (1) アスリートビブス（ナンバーカード）は、受付時に配布する。
- (2) 競技会開催の1週間前までに宮崎陸上競技協会 <https://www.miyariku.org/>及び日本パラ陸上競技連盟のホームページに競技順序を掲載する。<https://para-ath.org/>
- (3) スパイクのピンは 9 mm以下を使用すること。競技をするのに適していないシューズの使用は禁止する。
- (4) 投てき競技に参加する競技者で、滑り止めが必要な場合は各自で用意すること。
- (5) 招集の仕方やスタートの仕方（60mのみスタンディングスタートとする）、自分のレーンを走ること、フィニッシュした後自分のレーンを進むこと等の基本的なルールは、指導者が十分に指導しておくこと。
- (6) 競技中に発生した疾病・傷害についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。参加者各自でスポーツ安全保険等に加入しておくこと。

様式2 ※公式の部の参加者用

(公式の部に初めて出場する選手は日本パラ陸上競技連盟への登録及び診断書の提出が必要)

診 断 書(医師記入のこと)

選手氏名: (男・女)

生年月日: 昭・平 年 月 日 (歳)

診 断 名:

1. ダウン症候群であること。
2. 単純 X 線頸椎前屈位画像で、環軸椎亜脱臼(環椎歯突起間距離:3mm 以上)を認められないこと。
3. その他、陸上競技に重篤な影響があると考えられる合併症がないこと。

従いまして、本選手は、

陸上競技の選手として、大会参加は(適 ・ 不適)と診断します。(いずれかに○)

※項目1と項目2は必須条件となります。

※項目1:トリソミー型、転座型、モザイク型などの種類は問いません。(国内大会に限る)

※項目2:環軸椎固定術などを施行され不安定性がなくなった選手に関しましては、術後の画像所見をもとに当連盟の医事委員会が最終判断をいたします。その他の項目にご記入ください。

※項目3:現在の状況を主治医が判断し参加が可能か決定ください。海外渡航、国際大会参加の決定については、当連盟の医事委員会が行います。ご判断に迷われることもあるかもしれませんが、率直な意見をお願いいたします。状況により、参加が可能かの判断につき当連盟から主治医に相談させていただく可能性がありますのでよろしくお願いいたします。

日付:

医療機関名:

住所:〒

電話番号:

医師名:

印